

カリキュラムマップ

	豊かな人間性	基本的知識と技術	他者との信頼関係	子ども家庭福祉	地域連携支援
卒業認定・学位授与の方針 (DP)	(1)基礎的教養を身につけ、誠意と思いやりのある豊かな人間性を備え、福祉、保育、教育に携わる社会的責任と倫理観について理解している。	(2)ケアスペシャリストとして必要な保育及び幼児教育に関する基本的知識と技術を修得している。	(3)ケアスペシャリストとしての自覚を持ち、他者との信頼関係構築の重要性を理解できている。	(4)社会福祉の視点に立って、その最善の利益を保証できる思考力と実践力を修得している。	(5)保護者ニーズを的確に捉え、地域・関連機関と連携することの必要性を理解している。
学習成果	1) 社会における保育者、教育者の役割を理解し、福祉、保育、教育の総合的な知識をもとに行動することができる。 2) 他者の置かれた立場を尊重しながら、自らの考えを伝えることができる。	3) 子どもの心身の発達に関する正しい知識のもと、子どもの発達に合わせた適切な関わりや援助を行うことができる。 4) 保育、教育内容とその指導法についての知識を習得し、遊びなどの具体的な活動を計画し、実施することができる。	5) 相手の立場になって考え、円滑な人間関係の形成につながるコミュニケーションを取ることができる。	6) 保育、幼児教育、社会福祉に関する基本的な理論や知識を身につける。 7) 子どもの最善の利益を最優先に考え、保育・教育の計画を立案、実施する技術を身につける。	8) 多様な社会において、様々な立場の保護者に寄り添い、尊重し、共に子どもの成長を喜び合うことができる。 9) 保育及び幼児教育の現状を的確に把握し、子ども、保護者に必要な関わりを選択することができる、あるいは、必要な機関へ繋ぐ知識を身につける。 10) 地域の人々との交流を通して地域の文化・歴史を把握し、地域に貢献する意義を理解することができる

卒業

2 年次履修	後期	□こころの科学 ○生命倫理 ○健康と運動Ⅰ ○生涯スポーツⅡ	子どもの食と栄養 保育・教育相談 子どもと造形表現論	子どもと絵本 保育・教職実践演習(幼稚園) 応用ゼミナール	特別な支援を必要とする子どもの理解と方法	子育て支援
	前期	○健康と運動Ⅱ ◇地域交流実践	保育内容の指導法Ⅲ(言葉)のちと環境 子どもと造形表現 子どもの音楽Ⅱ 子どもの保健 子どもの健康と安全 乳児保育Ⅱ 幼児保育特講	教育実習指導 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 応用ゼミナール		子ども家庭支援論 子ども家庭支援の心理学

入学

1 年次履修	後期	△暮らしの中の数学 ◇キャリア形成Ⅱ 生涯スポーツⅠ	保育者論 保育内容 総論 保育内容の指導法Ⅰ(健康・表現) 保育内容の指導法Ⅱ(環境・人間関係) 子どもと人間関係 乳児保育Ⅰ 子どもの理解と援助 幼児教育の方法 基礎ゼミナール	教育実習指導 保育実習指導Ⅰ	子ども家庭福祉 社会的養護Ⅱ	
	前期	◎暮らしの中の憲法 △キャリア形成Ⅰ △英語表現 △情報処理演習	保育原理 教育原理 保育・教育の心理学 教育課程の編成と評価 子どもと音楽表現 子どもと健康 子どもと環境 子どもと身体表現 ことばと表現 子どもの音楽Ⅰ 子どもと運動遊び 基礎ゼミナール		社会福祉 社会的養護Ⅰ	

○ひとの命と健康を考える □ひとの可能性を考える ◇ひとの生活を考える ◎ひとの権利を考える △学修の基礎力を培う

入学者受入れの方針(AP)	(1) 子どもの育ちと生活に興味・関心がある。 (2) 誠実に人と向き合える。 (3) 人の話をよく聴き、自分の考えを伝えることができる。 (4) 学びや体験の機会に意欲的に取り組むことができる。 (5) 入学後の学修に必要な基礎学力がある。
---------------	---